

# 当院採用の血友病治療薬一覧

血液凝固第VIII因子の欠乏症が「血友病A」、第IX因子の欠乏症が「血友病B」となっています。  
 院外処方に伴い、在庫をおいていない場合があります。事前に使用されることを把握されている場合は薬剤部(5738)までお知らせください。

愛媛大学医学部附属病院  
 薬剤部  
 薬品情報管理部

★最終確認は添付文書でお願いします★ ※退院時や外来など院外へ持ち出す(院外処方も含む)場合は**処方オーダー**、入院中など院内で使用する場合は**注射オーダー**で入力をお願いします。

分類	一般名	採用	製品名	オーダー	規格	薬価 (円/本)	半減期	定期補充療法 (添付文書上に 記載のあるもののみ)	製造 方法	効能効果					貯法	溶解後の 保存可能時間	付属品
										第VIII因子欠乏 患者(血友病A)	第IX因子欠乏 患者(血友病B)	第VIII因子又は第IX因子 インヒビター保有患者		その他			
										出血傾向 の抑制	出血傾向 の抑制	出血(傾向) 抑制	先天性 血友病 患者の 出血抑制				
血液凝固 第VIII因子 製剤	乾燥濃縮 人血液凝固第VIII因子	院外	クロスエイトMC静注用	処方・注射	1000 国際単位	64,042	15.1h	—	献血 由来	○					凍結を避け 30℃以下	1時間	あり
		院内外	コンファクトF注射用	処方・注射	1000 国際単位	64,042	血友病A: 11.6h von Willbrand病: 17h	—	献血 由来	○			①	凍結を避け 10℃以下	1時間	あり	
	エフラロクトグ アルファ (遺伝子組換え)	院内外	イロクテイト静注用	処方・注射	1000	89,919	19h	1日目 1回 25IU/kg 4日目 1回 50IU/kg それ以降1回 25-65IU/kg、 3-5日間隔で適宜調節 週1回投与の場合は65IU/kg	遺伝子 組換え	○				凍結を避け、2~8℃で 遮光して保存	室温 6時間	あり	
				処方・注射	2000	166,481											
	オクトグ ベータ (遺伝子組換え)	院内外	コパールトリ静注用	処方・注射	500	48,951	12.8h	1回 20-40IU/kg 週2or3回 【小児】12歳以下 1回 25-50IU/kg 週2or3回又は隔日	遺伝子 組換え	○				凍結を避け、2~8℃で 遮光して保存	室温 3時間	あり	
				処方・注射	1000 国際単位	89,453											
				処方・注射	2000	164,167											
	ツロクトグ アルファ (遺伝子組換え)	院内外	ノボエイト静注用	処方・注射	1500	108,945	12.6h	1回 20-40IU/kg を隔日 or 1回 20-50IU/kg を週3回 【小児】12歳未満 1回 25-50IU/kgを隔日 又は 1回 25-60IU/kgを週3回	遺伝子 組換え	○				凍結を避け、2~8℃で 遮光して保存	2-8℃ 24時間 or 30℃以下 4時間	あり	
				処方・注射	2000 国際単位	139,578											
	ルリオクトグ アルファ (遺伝子組換え)	院内	アドベイト静注用	処方・注射	500	40,858	13h	—	遺伝子 組換え	○				凍結を避け、2~8℃で 遮光して保存	室温 3時間	あり	
処方・注射				1000 国際単位	75,730												
処方・注射				2000	140,366												
ルリオクトグ アルファ ベゴル (遺伝子組換え)	院内外	アディノベイト静注用 キット	処方・注射	1000	108,410	20.6h	1回 40-50IU/kgを週2回 1回 60IU/kgまで増量可 【小児】12歳未満 40-60IU/kgを週2回 (1回 80IU/kgまで増量可)	遺伝子 組換え	○				凍結を避け、2~8℃で 遮光して保存	室温 3時間	あり		
			処方・注射	2000 国際単位	200,359												
血液凝固 第VIII因子 機能代替 製剤	エミシズマブ (遺伝子組換え)	院内外	ヘムライブラ皮下注	処方・注射	30	376,006	29日	初回: 1回3mg/kg を 1週間の間隔で4回皮下投与 以降、以下のうちいずれか 1回 1.5mg/kg/1週間 1回 3mg/kg/2週 1回 6mg/kg/4週 定期投与のみ! 出血時使用不可	遺伝子 組換え	② インヒビターの 有無によらず 投与可能				遮光、2~8℃保存	—	あり	
				処方・注射	60	692,565											
				処方・注射	90 mg	989,990											
				処方・注射	105	1,134,028											
				処方・注射	150	1,552,824											

# 当院採用の血友病治療薬一覧

血液凝固第VIII因子の欠乏症が「血友病A」、第IX因子の欠乏症が「血友病B」となっています。  
院外処方に伴い、在庫をおいていない場合があります。事前に使用されることを把握されている場合は薬剤部(5738)までお知らせください。

愛媛大学医学部附属病院  
薬剤部  
薬品情報管理室

★最終確認は添付文書でお願いします★ ※退院時や外来など院外へ持ち出す(院外処方を含む)場合は**処方オーダー**、入院中など院内で使用する場合は**注射オーダー**で入力をお願いします。

分類	一般名	採用	製品名	オーダー	規格	薬価 (円/本)	半減期	定期補充療法 (添付文書上に 記載のあるもののみ)	製造 方法	効能効果				貯法	溶解後の 保存可能時間	付属品	
										第VIII因子欠乏 患者(血友病A)	第IX因子欠乏 患者(血友病B)	第VIII因子又は第IX因子 インヒビター保有患者					その他
										出血傾向 の抑制	出血傾向 の抑制	出血(傾向) 抑制	先天性 血友病 患者の 出血抑制				
血液凝固 第IX因子 製剤	アルプロレノコグ アルファ(遺伝子組換え)	院内	イデルピオン静注用	処方・注射	2000 国際単位	677,122	94.6h(日本人)	1回 35-50IU/kgを7日ごと 状態に応じ 75IU/kgを14日毎も可	遺伝子 組換え		○			凍結を避け、 2~8℃で遮光して保存	25℃以下 4時間	あり	
	エフトレノコグ アルファ (遺伝子組換え)	院内	オルプロリクス静注用	処方・注射	1000 国際単位	209,543	82h	50IU/kgを週1回 又は100IU/kgを10日に1回 次回以降適宜調節	遺伝子 組換え		○			凍結を避け、 2~8℃で遮光して保存	室温 6時間	あり	
				処方・注射	3000	617,692											
				ベネフィクス静注用	注射	1000 国際単位	107,135	20.2h	初回50IU/kg、 次回以降適宜調節	遺伝子 組換え		③			凍結を避け、 室温(1~30℃)で保存	3時間	あり
			レフィキシア静注用	処方・注射	2000 国際単位	846,403	70h	40IU/kgを週1回	遺伝子 組換え		○			凍結を避け、 2~8℃で遮光して保存	2-8℃ 24時間 or 30℃以下 4時間	あり	
血液凝固 因子 抗体迂回 活性 複合体製 剤	乾燥人血液凝固因子抗体 迂回活性複合体	院内外	ファイバ静注用	処方・注射	1000 単位	186,685	—	1回70-100単位/kgを 1日おきに	血漿 由来 (非献血)			○		凍結を避け、 2~8℃で保存	1時間	あり	
血液凝固 第VII因子 製剤	乾燥濃縮 人血液凝固第X因子 加活性化第VII因子	院内	バイクロット配合静注 用	処方・注射	—	263,394	血液凝固 第VII因子2.8h 第X因子22.7h	—	献血 由来			○		遮光して10℃以下で 凍結を避けて保存	溶解後は速やかに 使用すること	あり	
	エプタコグ アルファ (活性型) (遺伝子組換え)	院内	ノボセブンHI 静注用シリンジ	注射	1mg	86,277	3.5h (120 μg/kg静注)	—	遺伝子 組換え				○	④ ⑤ ⑥	凍結を避け、 室温(1~30℃)で遮光 して保存	25℃以下 6時間 or 凍結を避け 冷蔵庫 24時間	あり
			処方・注射	5mg	404,274												

※レフィキシア静注用2000は、2019/3/22~患者限定にて緊急採用。

- ① von Willebrand病患者に対し、血漿中のvon Willebrand因子を補い、その出血傾向を抑制する。
- ② 先天性血液凝固第VIII因子欠乏患者における出血傾向の抑制
- ③ 血友病B(先天性血液凝固第IX因子欠乏症)患者における出血傾向の抑制
- ④ 後天性血友病患者の出血抑制
- ⑤ 先天性第VII因子欠乏症患者における出血傾向の抑制
- ⑥ 血小板に対する同種抗体を保有し、血小板輸血不応状態が過去又は現在みられるグラントマン血小板無力症患者の出血傾向の抑制

<参考文献> 各製品添付文書、今日の治療薬2019、スズケン医療情報室(SDIC東京)作成資料20181225